

# 啓伸塾 便り

6月(水無月)  
June

基礎学力を重視する学習塾  
**啓伸塾**  
ただ今、新入塾生募集中

## “KY”では勉強にも悪影響！

これから、勉強のやり方以前の「勉強する姿勢」についてお話しします。見出しにあります「KY」という言葉を思い出してください。もう忘れられた言葉かも知れませんが、「KY」とは「空気が読めない」という意味です。

ここで、はっきりと申し上げます。空気が読めない子は、テストで高得点は取れません。

なぜかという点、中学一、三年のみなさんはもうわかっていると思います。自分の教える生徒みんなに、テストでよい点数を取ってほしいと思うのは、どの先生も同じです。それで、特にテスト前の授業で先生は、テストに出そうなところは、特に強調したり、線の返し言ったりします。

KYでない子、空気が読める子は、「そっか、ここは重要なんだーテストに出そうだ。」という感じがよく分かります。しかし、KYな子は、「また、同じことを言っている。そんなこと聞かなくていいやー」となって、全く耳を傾けないのです。

ゴールデンウィーク明けの課題テストで、「塾でやった問題が出たよー」といった子が何人もいました。もちろんこの子は、その問題が解けたそうです。それに対し、「塾でやったかどうかも分からなかった子もいました。まさに、後者はKYな子になります。」

以前、テストで高得点を取るのですが、家ではまったく勉強をしていない子がいました。この子に学校の授業中は何をしているのか尋ねたことがありますが、その子は「一言も言いません」。

「先生が、問題の解説など、教科についての話をしている時は、集中して聞いている。でも、教科の内容と関係ない雑談をしている時は、それを聞かず、問題を解いている。そして、できるだけ家で勉強をしなくてもいいようにしている。」

## 小学生の保護者の方へ

小学生のみなさんには、今、授業の最初に、2問の復習テストを毎回行っています。普段、学校の算数の授業では、最初に計算問題を練習して、その後文章題を行います。例えば、かけ算の単元だと、文章題では、問題に出てきた数字をかければ、ほとんどの問題は正解になってしまいます。

ですから、かけ算の意味を理解しないまま済んでしまいます。これは、足し算でも引き算でも、割り算でも同様です。

中学の数学の問題は、小学校の基礎ができていないと、正解を導けません。

問題の意味を理解することは、文章題を解く上では必要不可欠です。式を立てなくてはいけないからです。基本を学ぶ小学校はとても重要な時期なのです。

公立高校の入試問題は、以前と比べだんだんと変わってきています。数学では、今までより、長めの文章題になり難易度も高まり、平均点も年々下がってきています。また、社会においては、資料を読み取り、構成比などの割合の計算の問題も年々増えてきました。小学生のうちから、文章問題の練習をしていけば、中学になって、高校入試の際も、確実にできるようになります。

わからない問題に出くわしたら、その問題の解き方がわからないのか、それとも問題の内容がわからないのかを見極める必要があります。文章を理解することは、勉強のためだけでなく、社会に出るためにも重要なことです。

保護者の方は、お子様が、わからない問題を質問してきたら、問題の意味がわからないのか、その問題の解き方がわからないのかをしっかりと見極めてから、教えてあげるようにして下さい。

また、答えだけを言うことはしないように、わからないことを頭ごなしに叱らないようにして下さい。

## 今月の予定

### 定期テスト対策(中学校別)

6月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)

※詳しい内容は、すでに、別紙にてご案内しています。

中3 夏期講習 7月より行います。

## 空気を読んで、テストで高得点！最小の努力で最大の成果

「この子は、まさに空気が読める子です。この子は、国立大学を卒業して、JR東海に就職しました。この子の態度は決して良いとは言えませんが「KY」についてお伝えしました。」

塾では、学校の学習が復習になるように授業を進めています。塾と学校で学習内容を繰り返し、必ず「わかる」ことが増え、「できる」ようになります。そうやって、学校と塾をうまく利用し効率よく短い時間の勉強で、今度の定期テストで自己ベストの点数を取ってほしいと思います。

いよいよ、定期テストが今月行われます！

学校のワークの進み具合はいかがでしょう？

定期テストは、1週間前必ず出題されます。

一年生のみなさんにとっては、初めての経験で何かと不安に思ってもいいかもしれませんが、心配する必要はありません。定期テストに向けて、どんな問題が出るのか、どういったことをしっかりと覚えておけばいいのか、各科目について重要事項をしっかりと説明します。しかし、最後は自分のがんばりです。今、自分の目の前にある、やらなければならないことから始めていきましょう。

二年生は、中だるみする時期です。手を抜かず、もうそろそろしっかりと目標を持ちましょう。二年生は、高校入試に大切な中学での重要単元が、この定期テストの範囲ではいっぱいあります。今回の範囲をしっかりと理解しておかないと後々困ったことになります。

三年生にとっては、内申書の評価を大きく左右する重要なテストとなります。三年の評価は、二倍になります。また、私立高校は、三年前の内申しか評価の対象になりません。それだけ中学校三年生には、重要なテストになるのです。